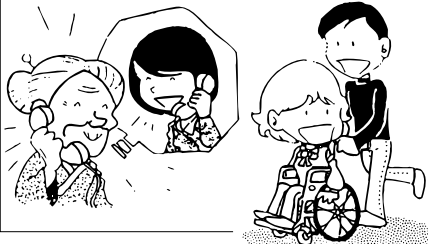


資料編

これからのまちづくり

大きく変容する状況に対応するため、本年度、第5次西川町総合計画を策定し、新たな視点でのまちづくりをすすめています。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1 西川町で生活（交流）することの価値観構築</li> <li>2 幸福人口の増加と定住人口及び交流人口の増加による人口構造の改善</li> <li>3 東北横断自動車道酒田線の事業促進と高速交通社会への対応</li> <li>4 生活の質的改善・人間らしい生活（クオリティ・ライフ）の推進</li> <li>5 高齢者福祉の充実</li> <li>6 農林地の荒廃防止と新たな観点に立った農林業の振興</li> <li>7 美しいまちづくりの展開と観光文化産業の振興</li> <li>8 集落（地区）の振興</li> </ol>	<p>幸福の追求とは……</p> <p>「心の豊かさ」と節度ある「物の豊かさ」の追求</p> <p>幸福の条件</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 身体的によいこと</li> <li>② 社会的によいこと</li> <li>③ 経済的によいこと</li> <li>④ 政治的によいこと</li> <li>⑤ 人間関係がよいこと</li> <li>⑥ 精神的によいこと</li> <li>⑦ 性格・品格がよいこと</li> </ol> <p>幸福の追求の基本目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 自然と人間の共存</li> <li>② クオリティ・ライフのすすめ</li> <li>③ 自立・自助・互助の地域社会づくり</li> </ol>
<p>課題 基本構想</p> <p>西川町しあわせづくり物語</p> <p>主要事業 幸福の追求のシナリオ</p> <p>第四次西川町総合開発計画</p>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 女性にやさしいまちづくり推進事業</li> <li>2 高齢者がいきがいきづくり事業</li> <li>3 生涯学習環境整備事業</li> <li>4 美しいまちづくり推進事業</li> <li>5 まちづくり型観光地整備事業</li> <li>6 河川環境及び溪流釣り環境整備事業</li> <li>7 農業生産拡大推進事業と農地の有効利用対策事業</li> <li>8 美しい森づくり推進事業</li> <li>9 人口集積地形成事業</li> <li>10 西川インターチェンジ周辺整備事業</li> <li>11 クオリティ・ライフ商品開発事業</li> <li>12 東北横断自動車道酒田線の整備促進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 町民一人ひとりが心身ともに健康と活気にあふれ、</li> <li>2 お互いの人格を尊重した互助のしくみと社会参加（貢献）のしくみが確立された町とする。</li> <li>3 自然と文化を大切にしたい西川町らしい産業構造づくりや美しい風景づくりと美しい生活を実践することにより、町民は経済的ゆとりと時間的ゆとりを確保し、雪と水と川とのかわりを工夫してうるおいとやすらぎのある町とする。</li> <li>4 美しい風景と美しい生活の中に、災害のない安全で安心できる環境をつくり、まちづくりの主役は町民自身であることが実感できるしくみづくりを行う。町民や家庭がそれぞれの役割で自立し、地域共同体意識を高めていく活動に取り組み、行政にはそれらを支援するに足る専門家が町とする。</li> <li>5 あらゆる分野の基礎となる町民は、自らを高める生涯学習を重ね、家庭生活・労働生活・余暇生活を充実させ良い人間関係を確立し、</li> <li>6 自由な学問と芸術とに関わることから、豊かな心（精神）を育み、</li> <li>7 日常的に良い習慣の身についた人間になる。</li> </ol> <p>こうして、西川町は、幸福の7つの条件を満たしていくまちづくりを着実にすすめることにより、あらゆる努力の最終目標である「幸福」の理想郷に近づくことになる。</p>



西川町のみどころ…………… 2

にしかわまちづくりガイド… 4

自然…………… 6 町章 町の木・花・動物・色  
面積と位置 土地利用の現況 地勢 気象

人口…………… 7 人口の推移 人口移動の推移 年齢別人口構成

財政…………… 8 財政の状況 一般会計決算の状況  
9 一般会計決算の構成比 税収の状況 特別会計決算の状況

産業…………… 10 農家数の推移 経営耕地面積の推移 農業粗生産額の推移  
農家1戸当たり耕地面積の推移 林野面積の状況 規模別林家数  
11 産業別就業人口の推移 産業分類別事業所数及び従業者数の推移  
誘致企業の立地状況及び生産額 主な観光客数の推移

環境衛生・下水道・住宅…………… 12 ごみの収集及び処理状況 水洗化の状況  
集合・個別処理区域の整備状況  
13 下水道等整備基本構想 処理別区域一覧 住宅団地の状況  
町営住宅・雇用促進住宅の状況

道路・交通・消防…………… 14 道路の整備状況 除雪の状況 町営バス運行状況 消防の状況

保健・医療・福祉…………… 15 保育園設置状況 老人等の状況 平均寿命  
ケアハイツ西川利用状況 町立病院利用状況  
16 国民健康保険の推移 健康診査の受診状況

教育・学習…………… 17 学校の状況 スポーツレクリエーション施設一覧

所得・行政…………… 18 町民総生産の推移 産業別構成比の推移  
19 1人当たり町民所得の推移 行政組織図 議会構成 職員数

これからのまちづくり…………… 20 第4次総合開発計画の概要

これまで取り組んできた西川らしい事業あれこれ

- |   |  |
|---|--|
| <p>㊦ 町民が主役 主役を大切に事業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 町長室の開放及び提言箱の設置</li> <li>(2) 町営バスの運行</li> <li>(3) 16地区の地域づくり計画</li> <li>(4) 介護者奨励金支給</li> <li>(5) 総合保健・医療・福祉体制整備</li> </ol>   | <p>㊧ クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 職員提案制度</li> <li>(2) 西川塾・西川少年少女自然塾</li> <li>(3) クオリティ・ライフ研究所</li> <li>(4) 米国コロラド州フリスコ町との交流</li> <li>(5) 丸山薫記念館</li> <li>(6) 町民の国内外研修派遣制度</li> </ol> |
| <p>㊨ 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 月山夏スキー</li> <li>(2) ふるさと民宿</li> <li>(3) 月山四季まつり</li> <li>(4) ふるさとクーポン販売事業</li> <li>(5) 月山自然水製造販売事業</li> <li>(6) 「地ビール月山」販売事業</li> <li>(7) 美しく快適な木造建築奨励事業及び木材製品利用促進事業</li> <li>(8) 奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園</li> <li>(9) 第3セクター「西川町総合開発株式会社」</li> <li>(10) 水沢温泉館</li> <li>(11) 大井沢温泉「湯ったり館」</li> </ol> | <p>㊩ 地域のシンボルから物語を創造する事業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 寒河江ダム(月山湖)及び月山湖大噴水</li> <li>(2) 月山湖水の文化館</li> <li>(3) 県立自然博物館</li> <li>(4) 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館</li> <li>(5) 西川のまちづくり応援団</li> </ol>                        |



# にしかわまちづくりガイド

## 昭和30年代

昭和30年代（～1964年）  
目標「強力な財力をもつ文化に富んだ地域づくり」  
..... 10万kw発電の町をめざして.....

### とりにくみ

- 昭29 西山村、川土居村、本道寺村、大井沢村が合併して西川町となる
- 昭29 西川町建設計画樹立
- 昭31～32 合併後の体制整備（農業共済組合・森林組合・農業協同組合も町一つの組織に合併）
- 昭32 町立病院の設置
- 昭34 新西川町建設計画樹立
- 昭36 月山夏スキー場開設
- 昭37 月山道路の開設  
・ 農林業の振興  
・ 電源開発の計画化要請

### コメント

合併後の体制整備を図る一方で、農林業の振興を図り、月山夏スキーに着目

昭和30年	人口 15,260人（国調）
昭和35年	人口 14,389人（国調）
	農用地面積 1,157ha

## 昭和40年代

昭和40年代（1965年～1974年）  
目標「都市との格差是正と西川町の特性発揮」

### とりにくみ

- 昭37～45 特定地域振興計画（辺地・山村振興・過疎地域振興）樹立
- 昭44 月山リフト開設
- 昭44 寒河江ダム建設計画
- 昭44 西村山広域市町村圏計画の樹立
- 昭43～48 農林業の振興（仁田山放牧場・ぶどう団地・畜産団地整備）
- 昭45～49 集落移転
- 昭45～ 広域簡易水道の布設
- 昭46 地域集団電話の開設
- 昭46 ふるさと民宿
- 昭48 役場庁舎・開発センター完成
- 昭49 弓張平が都市計画公園として指定  
・ 幹線道路  
・ 除雪体制の整備

### コメント

大型プロジェクト計画が公表される。生活基盤の整備が進む。

昭和45年	人口 10,740人（国調）
	農用地面積 1,092.2ha
	平均寿命 山形県 男 68.71 女 74.46

## 昭和60年代～平成6年まで

### 西川塾の開塾

### 西川町クオリティ・ライフ研究所の設立

### 町民の国内外研修派遣制度の創設

### 米国コロラド州プリスコ町と姉妹町盟約締結

### 人づくり・クオリティ・ライフの推進

### 保健・医療・福祉の一元化

昭和60年代以降（1985年～1994年）  
目標「クオリティ・ライフにしかわ」  
..... 物の豊かさから心の豊かさをめざして.....

### とりにくみ

- 昭60 第3次西川町総合開発計画樹立
- 昭60 西川塾の開塾—少年少女自然塾・私塾が興る
- 昭61 町民の国内外研修派遣制度創設
- 昭62 西川町クオリティ・ライフ研究所の創設
- 昭62 月山ペアリフト整備
- 平成元 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館オープン
- 平成2 寒河江ダムの竣工
- 平成2 月山湖大噴水完成
- 平成2 本道寺・水ヶ瀬発電所完成
- 平成2 村山広域水道施設完成
- 平成2 米国コロラド州プリスコ町と姉妹町の盟約締結
- 平成2 丸山薫記念館オープン
- 平成3 第3セクター「西川町総合開発（株）」設立
- 平成3 県立自然博物館オープン
- 平成4 ケアハイツ西川オープン
- 平成4 べにばな国体カヌー競技大会開催
- 平成5 保健センター開所
- 平成5 月山湖水の文化館オープン
- 平成6 東北横断自動車道酒田線工事着工
- 平成6 下水道事業に着手（公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽）
- 平成6 雇用促進住宅オープン

### ▲寒河江ダム

### コメント

19年の歳月をかけた寒河江ダムが竣工。ダム周辺の施設整備を実施  
人づくり、高齢化対策事業に着手

昭和60年	人口 9,511人（国調）
	農用地面積 704.4ha
	平均寿命 山形県 男 74.99 女 80.86
	西川町 男 75.7 女 81.2
平成2年	人口 8,554人（国調）
	農用地面積 619.7ha
	平均寿命 山形県 男 76.37 女 82.10
	西川町 男 76.9 女 83.1

### ▲大井沢自然博物館

## 平成7年～

### まちづくり応援団設立

### 「地ビール月山」発売

### 水沢温泉の開発

### 地域づくり総合交付金創設

平成7年3月  
第4次西川町総合開発計画  
「西川しあわせづくり物語」を策定  
基本理念「物と心の調和した幸福の追求」  
基本目標

- ①自然と人間の共存
- ②クオリティ・ライフのすすめ
- ③自立・自助・互助の地域社会づくり

### コメント

各種計画の策定づくり交流人口100万人を目指し観光、特産品の開発に力を入れる

平成7年～（1995年～）  
目標「西川しあわせづくり物語」  
..... 物と心の調和した幸福の追求.....

### とりにくみ

- 平成7 「道の駅にしかわ」オープン
- 平成7 全国少年少女カヌー大会
- 平成8 美しく快適な木造建築奨励事業
- 平成8 訪問看護ステーションの設置
- 平成8 町立病院リハビリテーション施設建設
- 平成8 乳児医療給付事業及び人透患者通院費助成事業の所得制限撤廃
- 平成9 総合交流促進センター「月山銘水館」完成
- 平成9 まちづくり応援団設立
- 平成9 観光基本計画の策定
- 平成9 在宅介護支援の充実（テレビ電話受診事業）
- 平成9 学校教育センターの設立
- 平成9 弓張平オートキャンプ場オープン
- 平成10 「地ビール月山」発売
- 平成10 新行政情報システム稼働
- 平成10 寒河江IC・西川IC間高速道路開通
- 平成11 高齢者住宅完成
- 平成11 西川町地域づくり総合交付金創設
- 平成11 水沢温泉館オープン
- 平成11 西川IC・月山IC間高速道路開通
- 平成12 町営バス料金の児童生徒無料化及び均一料金化
- 平成12 弓張平体育館オープン
- 平成12 横嶺～幸生間連絡林道開通
- 平成12 携帯電話通信エリア全域開通
- 平成13 月山「水」フォーラム2001開催
- 平成14 西川中学校開校、にしかわ保育園開園
- 平成15 大井沢温泉「湯つたり館」オープン
- 平成15 月山湖大噴水リニューアル

### ▲オートキャンプ場

### ▲「地ビール月山」

## 昭和50年代

昭和50年代前期（1975年～1979年）  
目標「雪と緑と太陽と、自然と調和した豊かな山岳中都市」  
..... 格差解消への努力と国家的大規模事業の推進.....

### とりにくみ

- 昭44～55 企業誘致8社
- 昭50 第1次西川町総合開発計画の樹立
- 昭51 寒河江ダムの工事着工
- 昭51 町立病院完成
- 昭51 町民体育館完成
- 昭51 月山山菜そば販売開始
- 昭52 町民バスの運行
- 昭53 町民グラウンドの整備  
・ 生活道路の100%舗装化と早期完全除雪体制の整備  
・ 農林業の基盤整備（水田のほ場整備・農林道整備）  
・ 弓張平公園整備着工  
・ 小中学校の改築

### コメント

大型プロジェクト事業が着工。水田のほ場整備が進む一方で、企業誘致に力を入れる。

昭和50年	人口 10,016人（国調）
	農用地面積 894.5ha
	平均寿命 山形県 男 70.96 女 76.35

昭和50年代後期（1980年～1984年）  
目標「雪と緑と太陽と 大自然のなかの豊かで生きがいのもてる夢ある町」  
..... 西川らしさの試行.....

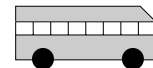
### とりにくみ

- 昭55 職員提案制度の創設
- 昭56 第2次西川町総合開発計画の樹立
- 昭56 16地区の地域づくり計画策定
- 昭56 国道112号（花笠ライン）の開通
- 昭57 ふるさとクーポン販売事業
- 昭58 月山自然水製造販売事業
- 昭58 100歳100万円敬老金支給事業
- 昭58 町民スキー場整備  
○寒河江ダム・弓張平公園整備が本格化（発電所・浄水場整備が運動）

### コメント

地域づくり計画策定  
国道112号が開通し山形県の幹線道路となる。西川らしい施策を相ついで実施。

昭和55年	人口 9,473人（国調）
	農用地面積 783.4ha
	平均寿命 山形県 男 73.12 女 78.58



交通機関のない集落間を町民バスが運行。町民の足となる。

▲ふるさとクーポン事業

▲月山自然水販売事業

■ 町章のいわれ

西川の「に」を図案化し、外円は「し」及び「川」を表現  
町の平和を願い鳥が羽ばたく如く飛躍発展するイメージ

「西川町章」



■ 町の木・花・動物・色

- 町の木……………「フナ」
- 町の花……………「水ばしょう・菊」
- 町の動物……………「カモシカ」
- 町の色……………「緑」

■ 面積と位置

面積	393.23 km <sup>2</sup>	
範囲	東西	24 km
	南北	33 km
最高地	月山	1,984 m
最低地	稲沢	145 m
役場の位置	東経	140度 9分 1秒
	北緯	38度 25分 26秒
	標高	198 m

■ 土地利用の現況

区分	面積	割合
総面積	393.23 km <sup>2</sup>	100.0%
田	5.76 km <sup>2</sup>	1.5%
畑	3.11 km <sup>2</sup>	0.8%
宅地	1.90 km <sup>2</sup>	0.5%
山林	332.01 km <sup>2</sup>	84.4%
原野	7.15 km <sup>2</sup>	1.8%
その他	43.30 km <sup>2</sup>	11.0%

平成14年度 資料：税務課

■ 地 勢

- 山形県のほぼ中央、県都山形市の西方32kmに位置する。
- 磐梯朝日国立公園の朝日連峰や月山とその支脈に囲まれている。
- 総面積の95%が山地で占められ、平地は町を流れる寒河江川沿いとその支流沿いにわずかに広がっており、可住地面積は12.84 km<sup>2</sup> (3.3%)である。

※ 可住地面積は、平成14年現在の固定資産概要調査面積のうち田、畑、宅地、雑種地等の合計である。

■ 気象

観測地点	降雪初日	最深積雪	最低気温(極地)	2月最低気温の平均
海 味	12月10日	95cm(1月31日)	-11°C(1月3日)	-3.1°C
本 道 寺	12月10日	167cm(3月12日)	-14°C(1月3日)	-4.0°C
大 井 沢	12月10日	222cm(3月12日)	-15°C(1月3日,4日)	-5.6°C
志 津	12月6日	465cm(3月12日)	-14°C(1月3日,4日)	-7.0°C

平成14年12月～平成15年3月 資料：建設課

■ 人口の推移

(単位：人・戸)

区分	総人口(人)	性別			年齢別人口			世帯数(戸)	若年者比率(%)	高齢者比率(%)
		男	女	0~14	15~64	65以上				
昭和45年	10,740	5,183	5,557	2,581	6,960	1,199	2,423	16.2	11.2	
昭和50年	10,016	4,943	5,073	1,952	6,701	1,363	2,381	17.8	13.6	
昭和55年	9,473	4,712	4,761	1,622	6,370	1,481	2,421	18.2	15.6	
昭和60年	9,511	4,887	4,624	1,620	6,225	1,666	2,642	15.1	17.5	
平成2年	8,554	4,193	4,361	1,475	5,206	1,873	2,085	13.2	21.9	
平成7年	8,208	4,003	4,205	1,247	4,766	2,195	2,122	12.9	26.7	
平成12年	7,452	3,596	3,856	974	4,091	2,387	1,987	13.3	32.0	
平成14年	7,474	3,634	3,840	912	4,115	2,447	2,000	15.1	32.7	
平成15年	7,349	3,575	3,774	881	4,019	2,449	2,011	14.8	33.3	

国勢調査、平成14、15年は4月1日住民基本台帳

※若年者比率  
15～29歳  
／総人口

高齢者比率  
65歳以上人口  
／総人口

人  
口

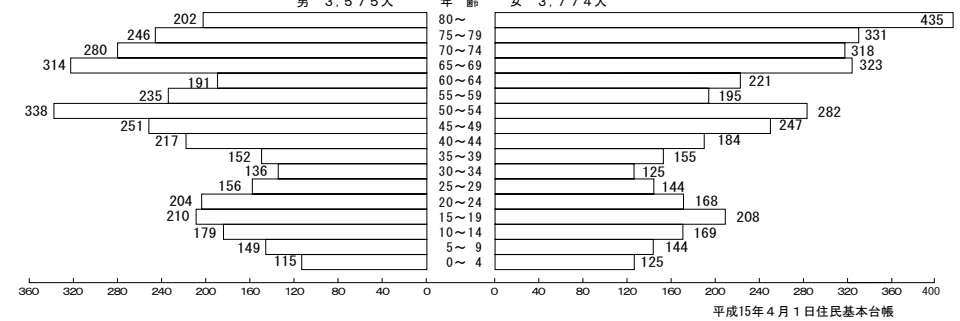
■ 人口移動の推移

(単位：人)

区分	年間増減(人)	自然増減			社会的増減		
		出生	死亡	増減	転入	転出	増減
昭和45年	△ 294	82	92	△ 10	340	624	△ 284
昭和50年	△ 91	116	104	12	333	436	△ 103
昭和55年	△ 22	105	83	22	299	343	△ 44
昭和60年	△ 85	99	77	22	222	329	△ 107
平成2年	△ 98	72	84	△ 12	132	218	△ 86
平成7年	△ 103	66	78	△ 12	141	232	△ 91
平成12年	△ 107	46	93	△ 47	138	198	△ 60
平成13年	△ 143	40	85	△ 45	127	225	△ 98
平成14年	△ 124	48	115	△ 67	133	190	△ 57

資料：住民基本台帳

■ 年齢別人口構成



平成15年4月1日住民基本台帳

1. 町民が主役 主役を大切にす事業

(1) 町長室の開放及び提言箱の設置

町民生活に直結した町政を目指し、平成14年8月から行っています。「町長室の開放」は、月1回町長室を開放し、町内に居住する方や町内の事業所に勤務する方ならどなたでも町の将来展望等さまざまなことについて町長と話し合うことができます。平成14年度には42人の方が訪れています。

また、町内の4か所に設置している「提言箱」に貴重な意見が寄せられており、その一つ一つに町長が返事を差し上げています。平成14年度には35件の投函がありました。

(2) 町営バスの運行

民間路線バス等の廃止を契機に廃止代替路線のみならず、交通機関のない集落の利便性の向上に資するため、町の全体的な公的交通機関を整備したところに西川町の特徴があり、昭和52年7月から各集落と町の中心部を運行しています。

平成14年度乗客数は96,592人となっています。平成13年度からは、町内生活圏域一律200円で運行し、中学生以下の児童生徒は無料です。

(3) 16地区の地域づくり計画

昭和55年に実施された第2次西川町総合開発計画の策定と合わせて町内を16地区に分け、それぞれの地域づく

り計画を策定しました。町職員32名が2名1組となって地域担当制をとり、公民館、区、町内会、各団体等からなる地域づくり計画策定推進委員会を組織し、町を挙げて地域づくりに取り組みました。この地域づくり計画を基に毎年ヒアリングを行い翌年度以降3か年の計画調整を行っています。

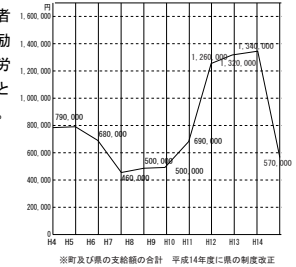
町民と行政のパイプを日常的にたくし、町民の主体性を醸成していくことがねらいです。

(4) 介護者激励金支給

在宅の寝たきり老人又は重度障害者を介護している方に対し、介護者激励金を支給することにより、介護者の労をねぎらい、在宅介護を支援することを目的に昭和63年度から実施しています。激励金の支給額は、介護期間が

- 3年に達した方 3万円
- 5年に達した方 5万円
- 7年に達した方 7万円
- 10年に達した方 10万円
- 10年を越えた方 毎年5万円

介護者激励金支給額の推移



※町及び県の支給額の合計 平成14年度に県の制度改正

■ 財政の状況（普通会計） (単位：千円 %)

区分	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
歳入総額	5,691,045	6,312,095	6,335,819	6,189,877	6,612,856	5,830,061	6,386,415
歳出総額	5,590,064	6,178,065	6,186,680	5,963,641	6,406,826	5,652,181	6,223,738
歳入歳出差引	100,981	134,030	149,139	226,236	206,030	177,880	162,677
実質収支	100,840	132,794	149,139	17,564	189,716	177,780	149,667
単年度収支	△25,343	31,945	16,345	△131,575	172,152	△11,936	△28,113
積立金	2,926	1,409	1,317	1,039	1,024	580	379
繰上償還金	14,000	4,800	58,500	0	0	0	0
積立とりぐずし額	—	—	—	51,080	—	—	—
実質単年度収支	△8,417	38,154	76,162	△181,616	173,176	△11,356	△27,734
基準財政需要額	2,965,590	3,064,937	3,170,618	3,185,898	3,194,166	3,229,336	3,119,187
基準財政収入額	953,816	953,590	950,981	968,927	913,304	900,017	884,455
標準財政規模	3,260,584	3,362,157	3,467,353	3,487,739	3,477,591	3,508,007	3,389,999
財政力指数(過去3か年平均)	0.325	0.321	0.311	0.305	0.297	0.290	0.283
実質収支比率	3.1	3.9	4.3	0.5	5.5	5.1	4.4
公債費比率	14.1	13.8	13.7	13.7	14.5	14.2	14.1
積立金現在高	928,982	1,011,498	1,101,626	1,142,685	1,337,345	1,427,484	1,547,022
うち財調・減債基金	664,882	698,845	808,343	818,835	912,506	1,063,213	1,175,262
地方債現在高	5,947,652	6,461,457	6,789,734	7,077,393	7,371,516	7,441,957	7,768,311
經常収支比率	81.5	83.3	83.4	83.8	83.4	84.1	87.1

資料：総務課

■ 一般会計決算〔歳入〕の状況 (単位：千円)

区分	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
町税	1,110,115	1,079,850	1,049,616	1,027,800
地方譲与税	59,950	61,165	62,406	65,007
利子割交付金	5,277	5,513	22,147	23,587
地方消費税交付金	74,133	70,598	72,805	70,338
特別地方消費税交付金	2,063	2,203	270	0
自動車取得税交付金	34,907	36,298	34,192	35,018
地方特例交付金	—	16,083	19,138	18,026
地方交付税	2,584,441	2,697,243	2,777,242	2,638,807
交通基金特別交付金	2,363	2,366	1,993	1,915
分担金及び負担金	42,097	36,900	28,410	9,745
使用料及び手数料	74,943	69,661	68,117	62,897
国庫支出金	344,846	541,736	216,626	459,168
県支出金	598,450	782,910	539,955	660,271
財産収入	111,479	60,423	63,027	55,030
寄附金	880	3,580	6,758	29,365
繰入金	103,341	14,604	12,604	29,042
繰越金	68,799	120,450	65,988	77,829
諸収入	113,461	105,275	110,376	127,574
町債	806,000	849,100	840,300	1,105,700
歳入合計	6,137,545	6,555,958	5,991,970	6,497,119

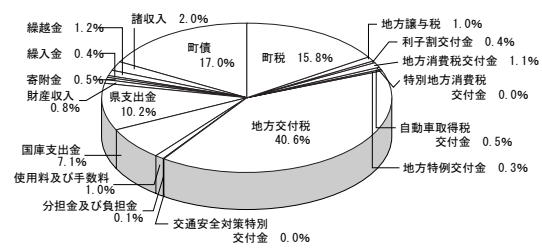
資料：総務課

■ 一般会計決算〔歳出〕の状況 (単位：千円)

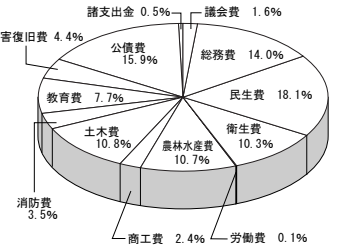
区分	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
議会費	106,980	107,051	111,050	104,325
総務費	886,221	797,770	918,959	885,829
民生費	762,960	932,446	671,516	1,145,474
衛生費	697,408	679,651	681,124	651,874
労働費	5,258	7,535	6,468	6,510
農林水産費	685,499	1,035,548	523,544	676,684
商工費	147,840	148,530	144,832	150,831
土木費	999,904	1,047,777	886,740	681,231
消防費	242,841	208,413	220,455	219,440
教育費	456,566	430,501	468,215	489,847
災害復旧費	65,645	47,541	80,225	280,058
公債費	788,767	828,698	1,044,803	1,008,269
諸支出金	91,206	78,509	56,210	34,088
歳出合計	5,937,095	6,349,970	5,814,141	6,334,460

資料：総務課

平成13年度一般会計決算〔歳入〕の構成比



平成13年度一般会計決算〔歳出〕の構成比



■ 税収の状況 (単位：千円 %)

区分	平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度	
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率
町民税								
個人	189,729	△ 17.8	187,735	△ 1.1	173,536	△ 7.6	165,000	△ 4.9
法人	44,073	△ 12.7	33,533	△ 23.9	36,336	8.4	26,523	△ 27.0
計	233,802	△ 16.9	221,268	△ 5.4	209,872	△ 5.2	191,523	△ 8.7
固定資産税								
土地	71,481	△ 0.1	71,933	0.6	70,453	△ 2.1	70,967	0.7
家屋	151,931	7.4	155,855	2.6	145,975	△ 6.3	157,071	7.6
償却資産	414,872	△ 3.1	391,253	△ 5.7	386,365	△ 1.2	374,611	△ 3.0
交付金	189,475	16.7	184,394	△ 3.2	179,479	△ 2.7	174,728	△ 2.6
計	827,759	3.0	803,435	△ 2.9	782,272	△ 2.6	777,377	△ 0.6
軽自動車税	10,862	1.2	11,126	2.4	11,472	3.1	11,693	1.9
町たばこ税	35,916	△ 8.3	35,687	△ 0.6	32,509	△ 8.9	32,727	0.7
入湯税	1,776	△ 7.5	8,334	369.3	13,388	60.6	14,260	6.5
特別土地保有税	—	—	—	—	103	皆増	220	113.6
合計	1,110,115	△ 2.3	1,079,850	△ 2.7	1,049,616	△ 2.8	1,027,800	△ 2.1

資料：総務課

■ 平成13年度特別会計決算の状況 (単位：千円)

会計区分	国民健康保険	※病院事業	※水道事業	簡易水道	公共下水道	農業集落排水	路線バス
歳出決算額	570,139	1,034,549	148,483	28,288	530,336	119,497	52,312

会計区分	大井沢診療所	大井沢歯科診療所	老人保健	寒河江ダム周辺施設管理事業	介護保険
歳出決算額	7,530	4,162	946,213	6,209	518,551

※企業会計は収益的支出を計上

(5) 総合保健・医療・福祉体制整備  
 県内第1位の高齢化率で、高齢者が安心して生き生きと生活できる環境整備が必要となり、平成4年に「ケアハウス西川」をオープン。平成5年には保健センターを開所。既存の町立病院と連携を図りながら保健・医療・福祉の一元化に向けた取り組みを行いました。  
 在宅福祉を充実していくため、平成7年度からは在宅介護支援センター、平成8年度からは訪問看護ステーションを設置しました。平成9年度からは、在宅で寝たきりの高齢者を対象にテレビ電話による在宅医療や介護・看護を実施しています。平成11年度には、ケア付き高齢者住宅5戸を整備しました。

2. 地域資源を活かしてマイナスイメージをプラスイメージに転換する事業

(1) 月山夏スキー  
 雪が多すぎて冬スキーができなかった西川町が、春、夏スキーを始めたのが昭和30年代です。その後道路を開通し、またリフトを設置し、夏スキーのメッカとしての位置を確立しました。月山スキー競技大会、月山ラングラウフスキーハイク大会、月山スノーボード大会等イベントを盛りだくさん企画しています。現在は、毎年4月上旬～7月末までの間、30万人近いスキーヤーやスノーボーダーで賑わいをみせています。

(2) ふるさと民宿  
 霊峰出羽三山（月山、羽黒山、湯殿山）信仰の宿坊で山菜料理を味わいながら、自然を満喫できるふるさと民宿として昭和40年代に始まりました。  
 現在、大井沢、岩根沢、本道寺、弓張平に23軒の民宿があり、低料金で家庭的な雰囲気味わえると好評です。

(3) 月山四季まつり  
 平成10年に月山四季まつり協議会が発足し、観光イベントを月山の四季に合わせて複合化、体系化した「月山四季まつり」を次のことを目的に実施しています。  
 ①月山の観光を特色づけ、よりインパクトのある観光イベントにする。  
 ②全国にも通じる情報発信力を高める。  
 ③旅行企画会社等が旅行商品として取り扱うことを可能にする。



■ 農家数の推移

(単位：戸)

Table with 7 columns: 年度, 農家総数, 専業, 兼業, 第1種兼業, 第2種兼業, 自給的農家. Rows for 昭和50年, 昭和55年, 昭和60年, 平成2年, 平成7年, 平成12年.

資料：農林業センサス

■ 農家1戸当たり耕地面積の推移

(単位：a)

Table with 2 columns: 年度, 1戸当たり耕地面積. Rows for 昭和50年, 昭和55年, 昭和60年, 平成2年, 平成7年, 平成12年.

資料：農林業センサス

■ 産業別就業人口の推移

Table with 8 columns: 区分, 昭和45年, 昭和50年, 昭和55年, 昭和60年, 平成2年, 平成7年, 平成12年. Rows for 総数(人), 第1次産業就業人口比率(%), 第2次産業就業人口比率(%), 第3次産業就業人口比率(%).

資料：国勢調査

■ 経営耕地面積の推移

(単位：ha)

Table with 6 columns: 年度, 総数, 田, 普通畑, 樹園地, 牧草地. Rows for 昭和50年, 昭和55年, 昭和60年, 平成2年, 平成7年, 平成12年.

資料：農林業センサス

■ 農業粗生産額の推移

(単位：千万円)

Table with 10 columns: 年度, 総額, 米, 野菜, 果樹, 花卉, 畜産, 工芸作物, その他. Rows for 昭和50年, 昭和55年, 昭和60年, 平成2年, 平成7年, 平成10年, 平成11年, 平成12年, 平成13年.

※ 農業粗生産額とは、耕種、養蚕、畜産などの農産物と、加工農産物の生産額の合計 資料：山形農林水産統計年報

■ 林野面積の状況

(単位：ha)

Table with 5 columns: 森林面積, 国有林, 緑資源公園, 私有, 公有. Rows for 32,711, 19,443, 43, 11,478, 1,747.

資料：H12農林業センサス

■ 規模別林家数

(単位：戸)

Table with 6 columns: 林野総数, 1~5ha, 5~10ha, 10~20ha, 20~30ha, 30~50ha, 50ha以上. Rows for 503, 388, 59, 38, 7, 7, 4.

資料：H12農林業センサス

■ 産業分類別事業所数及び従業者数の推移

Table with 10 columns: 区分, 昭和50年, 昭和61年, 平成3年, 平成8年, 平成13年. Rows for 総数, 農林水産業, 鉱業, 建設業, 製造業, 電気・ガス・水道・熱供給業, 運輸・通信業, 卸売・小売業・飲食店, 金融・保険業, サービス業, 公務.

資料：事業所統計調査

■ 誘致企業の立地状況及び生産額

Table with 3 columns: 年次, 企業名, 産出額. Rows for 昭和44年, 昭和48年, 昭和52年, 製造品出荷額, 町全体製造品出荷額, 誘致企業の製造品出荷額, 誘致企業の占める割合.

資料：工業統計調査

■ 主な観光客数の推移

(単位：人)

Table with 11 columns: 区分, 平成5年, 平成6年, 平成7年, 平成8年, 平成9年, 平成10年, 平成11年, 平成12年, 平成13年, 平成14年. Rows for 観光客総数, 月山夏スキー, 月山登山, 朝日連峰, 大井沢, 志津野営場, 弓張平公園, 県立自然博物館, 水の文化館, 月山銘水館, 水沢温泉, その他.

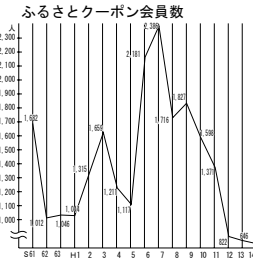
資料：商工観光課

■ 平成15年度 主なイベント一覧

Table with 2 columns: イベント名, 概要. Rows for 月山スキー競技大会, 月山ラングラウフスキー・ハイク大会, 月山スキーカーニバル, 月山湖夏まつり, 月山夏山開き, 朝日連峰夏山開き, 清流日本-寒河江川釣りイベント, 大井沢雪まつり, 月山俳句大会, 西川菊まつり, 西川フェア, 西川モーモーマつり, 月山冬恋郷, ぐるっと西川ツアー.

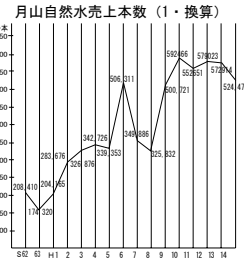
(4) ふるさとクーポン販売事業

「ふるさとの心をあなたに」をキャッチフレーズに、会員制により町の産物を定期的に送り付けるもので、産地化しにくい少量他品目生産地帯の特性を活かした事業です。全国に先駆けて昭和57年からふるさとクーポン販売事業協議会(16団体)を設立して実施。ふるさとクーポンツアーや会員の集いを付帯事業として取り組み、都市と山村の双方が相互に理解し合う真の交流をめざしています。平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管しました。



(5) 月山自然水製造販売事業

広大な月山の中腹から湧き出る自然水は、300年から500年の歳月をかけて湧き出ています。この湧水が町の上水道の水源で、量も1日2,400tに及び、常時500tの余剰水がでています。この余剰水を利用して、昭和58年12月「月山自然水」として発売しました。平成4年度からは、第3セクター西川町総合開発株式会社に業務を移管し、平成9年度には月山銘水館に工場を移転して非加熱処理による製造を開始しました。



### ■ ごみの収集及び処理状況

年次	区分	総数	収集量		処理量		
			家庭系	事業系	可燃物	不燃物	リサイクル
平成8年度	実数(t)	1,431	1,214	217	1,017	414	—
	構成比(%)	100.0	84.8	15.2	71.1	28.9	—
平成9年度	実数(t)	1,658	1,395	263	1,081	577	—
	構成比(%)	100.0	84.1	15.9	65.2	34.8	—
平成10年度	実数(t)	1,143	821	322	784	256	103
	構成比(%)	100.0	71.8	28.2	68.6	22.4	9.0
平成11年度	実数(t)	1,319	945	374	882	312	125
	構成比(%)	100.0	71.6	28.6	66.9	23.7	9.8
平成12年度	実数(t)	1,501	997	504	1,067	191	243
	構成比(%)	100.0	66.4	33.6	71.1	12.7	16.2
平成13年度	実数(t)	1,614	1,129	485	1,176	186	252
	構成比(%)	100.0	70.0	30.0	72.9	11.5	15.6

資料：住民課

### ■ 水洗化の状況

年度	総世帯数(戸)	水洗化世帯(戸)				水洗化率(%)
		浄化槽		下水道	計	
		単独	合併			
平成6年	2,053	632	67		699	34.0
平成8年	2,082	704	156		860	41.3
平成9年	2,068	708	181		889	43.0
平成10年	2,060	740	217	50	1,007	48.9
平成11年	2,060	761	248	67	1,076	52.2
平成12年	2,050	748	303	71	1,122	54.7
平成13年	2,035	702	351	73	1,126	55.3
平成14年	2,028	668	357	179	1,204	59.4

※下水道の戸数は、公共下水道、農業集落排水及び簡易排水の戸数の合計である。

### ■ 下水道等整備基本構想

集合処理と個別処理区域を設定し、平成6年度から概ね20年間で町全体の下水道(生活排水対策)の整備を図る。

### ■ 処理別区域一覧

処理別区分	区	域
集合処理区域	水沢・本道寺・月岡・西岩根沢	
公共下水道整備区域	睦合・海味・間沢・吉川(稲沢・稲沢開拓を除く)	
個別処理区域	稲沢・稲沢開拓・間沢川・沼山・綱取・岩根沢・小山・横岫・石倉 弓張平・志津・姥沢・大井沢	

※ 集合処理とは、下水終末処理場を有し、各家庭の汚水を管で集め処理する集中処理方式のことで、公共下水道や農業集落排水事業が該当する。  
※ 個別処理とは、各家庭に合併処理浄化槽を設置して処理するものをいう。

### ■ 集合処理区域の整備状況

事業名	地区名	事業の内容				供用の状況(戸)				利用率(%)					
		事業年度	計画面積	計画戸数	計画人口	処理方式	供用開始日	H11	H12	H13	H14	H11	H12	H13	H14
(単独)公共下水道	西川	H6~	222ha	1,210戸	5,100人	OD法	H13.3.30			122	188			10.1	15.5
農業集落排水	水沢	H6~H8	18ha	84戸	440人	JARUS-1	H9.3.31	70	71	77	77	83.3	84.5	91.7	91.7
"	本道寺月岡	H9~H14	14ha	47戸	230人	JARUS-1	H15.3.31								
簡易排水(山振)	西岩根沢	H8	3ha	17戸	90人	接触ばっ気	H9.3.31	16	16	16	16	94.1	94.1	94.1	94.1

\* 計画戸数は、計画時の戸数で住居以外の施設等を含む。

\* 平成15年3月31日 資料：上下水道課

### ■ 個別処理区域の整備状況

事業名	地区名	全体計画の内容		事業の内容										
		事業年度	計画基数	H6年度	H7年度	H8年度	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	累計	
合併処理浄化槽設置整備	西川町	H6~H20	660基	26	14	16	22	20	21	21	23	23	186	

\* 設置人槽は、5~10人槽

\* 平成15年3月31日 資料：上下水道課

### ■ 住宅団地の状況

区分	造成年度	区画	現在世帯
間沢団地	S46・47	50	41
吉川団地	S48	14	14
太郎山団地	S49	12	12
久保団地	S54	12	11
石田団地	S55	7	7
扇田団地	S60	15	14
大下団地	H3	23	12
町浦団地	H6	11	10
梅沢団地	H10	17	15
間沢団地	H10	12	10
計		173	146

平成15年4月1日 資料：建設課

### ■ 町営住宅の状況

管理戸数	沼山	海味	上間沢	扇田	高齢者
	7	8	6	8	5
入居戸数	3	3	5	8	5

平成15年4月1日 資料：建設課

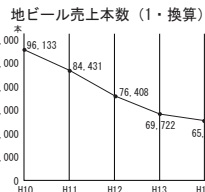
### ■ 雇用促進住宅

住宅名	陸合
管理戸数	40
入居戸数	36

平成15年4月1日 資料：商工観光課

#### (6) 「地ビール月山」販売事業

平成8年度に月山銘水館が完成し「地ビール月山」が平成10年4月から販売されました。月山自然水を使用し、本場ドイツの原材料、製造機器、技術により質の高いビールが生まれました。きめ細かいアワ立ちと爽やかな喉ごしのピルスナー、コクがありビタミン・ミネラルが豊富に含まれフルーティーなヴァイツェン、その他季節に一番おいしく楽しめる銘柄を限定醸造して



います。月山銘水館では地ビール工場のほかレストランもあり、地ビールに合った料理も楽しめます。運営は第3セクター西川町総合開発株式会社。

#### (7) 美しく快適な木造建築奨励事業及び木材製品利用促進事業

①美しく快適な木造建築奨励事業  
平成8年4月からまちづくりに対する町民の意識を高め、景観に配慮したまちづくりを進めるとともに、西山材等の木材需要喚起をねらいつつ奨励事業を実施。

30万円を限度に、新築または増改築した木造建築物を対象に補助金を交付しています。これまでの交付件数は91件です。

②木材製品利用促進事業  
町内における木材需要の促進と町内経済の活性化を図る

ため、木造住宅を新築または増改築する方に対し奨励金を交付しています。建築に使用される西山材その他の国内産木材を補助対象とし、30万円が限度。  
平成10年4月から実施し、これまでの交付件数は71件です。

#### (8) 奥羽山系レクリエーション都市弓張平公園

新全国総合開発計画(第2次)で打ち出された大規模公園(全国で4か所)の一つで、月山山麓の高原地帯で爽やかにスポーツやアウトドアが楽しめます。

当初、テニスコート・陸上競技場・野球場・運動広場等のスポーツ施設区、植物園区、自然体験区等が供用され、平成9年度には、テントサイト50区画・広場サイト67区画、コテージ5棟・各種便益設備等、高規格の施設が整備され

た月山・弓張平オートキャンプ場の供用が開始されました。そして、平成12年度に、体育館・フィールド地区、森のスポーツ区の供用が開始され、すべての施設が完成した現在、夏スキーといっしょに楽しむ人も多くなります。

#### (9) 第3セクター「西川町総合開発株式会社」

「ふるさと創生資金」を活用し、西川町が53%、残り47%を(株)大沼をはじめ民間8社で資本金1億円を出資して平成3年12月6日に設立。

主な事業は、月山自然水製造販売事業、ふるさとクーポン販売事業、地ビール月山販売事業、その他受託事業としては、月山湖売店及び月山湖水の文化館、弓張平公園、県立自然博物館等の管理運営です。

■ 国・県・町道の整備状況

道路区分	路線数	実延長(km)	改良率(%)	舗装率(%)	除雪延長(km)	除雪率(%)	
国 道	2	40.5	84.0	100.0	33.1	81.7	
県 道	7	51.0	89.8	89.2	40.8	80.0	
町 道	1 級	17	34.7	94.8	96.8	24.5	70.6
	2 級	9	28.2	68.1	69.1	12.1	42.9
	その他	142	118.3	63.0	64.1	49.7	42.1
	計	168	181.2	69.9	71.1	86.3	47.7

平成15年4月1日 資料：建設課

■ 除雪体制

体 制	除 雪 機 械	オペレーター
委託除雪	11台 (うち6台を町で貸与)	21人(民間)

平成14年度 資料：建設課

■ 除雪費用

年 度	決 算 額
平成7年度	71,016
平成8年度	91,711
平成9年度	62,281
平成10年度	75,501
平成11年度	123,256
平成12年度	137,111
平成13年度	104,141
平成14年度	76,269

(単位：千円)

(ロータリー除雪車購入込み)

(ドーザ購入込み)

資料：建設課

■ 町営バス運行状況

年 度	系 統	年間総距離	乗 客 数	一般会計繰出金
平成10年度	7路線36経路	186,686km	70,551人	24,580千円
平成11年度	8路線16経路	207,491km	65,797人	29,600千円
平成12年度	8路線18経路	231,050km	89,191人	41,200千円
平成13年度	8路線18経路	253,504km	81,242人	42,118千円
平成14年度	8路線24経路	322,534km	96,592人	48,500千円

資料：住民課

■ 常備消防の状況

西村山広域消防 西川分署 (常 備)	署員数	救急車	消防車
	14人	1台	1台

平成15年4月1日

■ 非常備消防の状況

分 団 数	7
部 数	14
団 員 数	358
消防ポンプ自動車	5
小型動力ポンプ	20
小型動力ポンプ付積載車	10

平成15年4月1日 資料：住民課

■ 保育園設置状況

(単位：人)

施 設 名	定 員	入園児童数	保育士数	建築・改築年月
にしかわ保育園	170	153	17	H14. 2
岩根沢児童館	休館	—	—	S58. 11
大井沢保育園	休園	—	—	H6. 2
小山児童館	休館	—	—	S39. 11
間沢川児童館	休館	—	—	S40. 12

平成15年4月1日 資料：保育課

■ 老人等の状況

区 分	平成9年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
65歳以上(人)	2,283	2,364	2,411	2,447	2,444
総人口に対する割合(%)	28.1	30.6	31.7	32.7	33.3
寝たきり老人(人)	44(2.0%)	44(1.9%)	42(1.7%)	53(2.2%)	37(1.5%)
一人暮らし老人(人)	92(4.0%)	99(4.2%)	108(4.5%)	113(4.6%)	125(5.1%)
老夫婦のみ世帯	229	246	250	282	260

資料：保健福祉課

※ 老夫婦のみ世帯とは、男性65歳以上、女性60歳以上の夫婦世帯のことをいう。  
※ ( )は65歳以上人口に対する割合

■ 平均寿命

(単位：歳)

年	全 国			山形県	西川町
	男	女	平均		
昭和60年	74.95	74.99	74.97	74.99	75.7
	80.75	80.86	80.81	80.86	81.2
平成2年	76.04	76.37	76.21	76.37	76.9
	82.07	82.10	82.09	82.10	83.1
平成7年	76.70	76.99	76.85	76.99	77.9
	83.22	83.23	83.23	83.23	83.6
平成12年	77.71	77.69	77.70	77.69	77.9
	84.62	84.57	84.60	84.57	85.0

資料：山形県健康福祉部保健業務課

■ ケアハウス西川利用状況(年間のべ人数)

区 分	ベット数・定員	平成4年度 (H4.4.1オープン)	平成6年度	平成7年度増築後の ベット数・定員	平成7年度	平成13年度	平成14年度
特別養護老人ホーム	30床	8,965	10,612	50床	10,870	17,731	17,436
ショートステイ	8床	516	793	8床	919	1,681	2,316
デイサービス	15人	1,254	2,595	15人	2,881	4,748	5,165
老人保健施設	30床	7,655	10,520	50床	11,206	17,730	17,675

資料：ケアハウス西川

■ 町立病院利用状況

年 度	入 院					外 来			一般会計繰入金 (3条・4条合計)
	基準看護 新看護(2.5:1)	病床	診療日数	延べ患者数	1日当たり患者数	診療日数	延べ患者数	1日当たり患者数	
平成7年度	51	366日	15,038人	41.1人	246日	43,606人	177.3人	172,000千円	
平成9年度	51	365日	12,415人	34.0人	245日	44,880人	183.2人	273,800千円	
平成10年度	51	365日	12,933人	35.4人	245日	43,106人	175.9人	265,000千円	
平成11年度	51	366日	13,641人	37.4人	245日	44,490人	181.6人	243,000千円	
平成12年度	51	365日	13,034人	35.7人	245日	47,687人	194.6人	215,000千円	
平成13年度	51	365日	13,219人	36.2人	245日	47,514人	193.9人	200,000千円	
平成14年度	51	365日	12,437人	34.1人	245日	44,230人	180.5人	195,000千円	

資料：町立病院

(10) 水沢温泉館

平成11年8月にオープン。国道112号線沿いであり、月山銘水館に隣接しています。月山自然水の銘水風呂、また介護浴室などもある温泉施設。

効能は、慢性婦人病、痔疾、疲労回復、慢性消化器病、五十肩等。

(11) 大井沢温泉「湯ったり館」

月山朝日の山懐に抱かれた大井沢に平成15年4月にオープン。清流寒河江川沿いであり、四季折々の風景が訪れる人々の心を癒してくれます。

効能は、きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病等。

3. クオリティ・ライフにしかわの人材を育成する事業

(1) 職員提案制度

町職員から広く町行政に関する提案を求めることにより、職員の自己啓発と自覚・志気の高揚を図るため、昭和55年から実施。この提案の中から道路台帳の整理、病院のボイラー改善、ふるさとクーポン販売事業、町づくり応援団の設立などが実施されています。

(2) 西川塾・西川少年少女自然塾

「創造・実践・継続」を塾として、昭和60年に開塾しました。まちづくりは地域資源をどう活かすかにかかっており、その地域資源は物的資源もさることながら「人」、つまり人的資源が重要です。自立・自助のもとに視野を広げ、自らの向上と繁栄のため、目標をもって創造し、実践して継続を重ねながら55名の塾生が3専門コースと教養コース、シニアコースに分かれて人的資源に磨きをかけ、平成7年に生涯学習計画策定に伴い発展解消しました。

平成2年からは少年少女自然塾が始まり、町内の小学生が自然を題材に体験学習を行っています。

(3) クオリティ・ライフ研究所

昭和60年に策定した第3次総合開発計画を「クオリティ・ライフにしかわ」とし、本当の豊かさの追求、生活の質の改善を目標としました。

クオリティ・ライフ研究所は、第3次総合開発計画のシンボル事業として掲げられたものであり、新しい時代を担うに足るシンクタンクであるとともに「町民と行政に対する提言、学習、実践機関である」と位置づけ、昭和62年4月1日に設立しました。



■ 国民健康保険の推移

区 分	(単位：人・戸)						
	平成2年度	平成6年度	平成8年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
国保加入世帯数	1,116	1,071	1,094	1,148	1,183	1,211	1,230
被 保 険 者 数	2,785	2,482	2,447	2,473	2,566	2,589	2,610
うち老人保健対象者数	643	735	826	980	1,004	1,052	1,100
退職被保険者数	326	360	353	360	415	454	456
療養費総費用額(千円)	595,751	753,841	841,411	850,532	985,734	940,846	1,010,688
1人当たり(円)	213,914	303,723	343,854	343,927	384,152	363,401	387,237
保険税総額(千円)	182,111	166,728	156,085	158,903	161,520	161,105	161,739
1人当たり(円)	65,390	67,175	63,786	64,255	62,946	62,250	61,969

資料：保健福祉課

■ 健康診査の受診状況

実施機関	検 診 名	(単位：人・%)									
		平成9年度		平成10年度		平成11年度		平成12年度		平成13年度	
		受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率	受診者	受診率
成人病検査センター 結核成人予防協会	基本 健康 診査 総合検診	574		549		485		441		387	
	人間ドッグ	743		723		742		713		680	
	町民検診(再掲)	842		916		944		974		1,098	
	計	2,159	74.8	2,188	88.3	2,171	75.9	2,128	76.1	2,165	81.5
西川町立病院 (老人保健法による検診)	胃がん検診	1,094	73.8	1,054	38.8	1,919	69.0	1,962	70.1	2,122	79.9
	子宮がん検診	727	46.3	745	43.4	717	38.4	675	44.5	648	43.1
	乳がん検診	463	29.5	461	26.9	467	25.0	454	29.9	483	32.1
	肺がん検診	1,306	63.8	1,263	73.2	2,125	74.7	2,109	75.4	2,187	82.4
	計	3,990		3,523		5,226		5,105		5,440	
西川町立病院 (町単独診断 10年度から実施)	日帰り人間ドッグ	712		749		813		801		900	
	1泊2日人間ドッグ	165		171		176		173		198	
	国保若年者診断	20		23		23		21		14	
	計	897		943		1,012		995		1,112	
	がん発見件数		11		4		6		5		5

※ 対象者とは、町で実施する検診以外に受診することが出来ない人。但し医療機関で治療・経過観察を受けている人は除く。資料：保健福祉課  
 ※ 町立病院受診者数は、老人保健対象者以外の人も含んだ人数（基本健康診査の町民健診者数は内数）

■ 学校の状況

区 分	学 級 数	児 童・生徒数			教員・職員数( )は教員数			学級当たり 児童・生徒数	教員当たり 児童・生徒数	改築年度		
		うち複式	総 数	男	女	総 数	男				女	
小 学 校	睦 合 小	6		74	36	38	15(11)	5(4)	10(7)	12.3	6.7	S55
	西 山 小	6		107	49	58	14(10)	5(5)	9(5)	17.8	10.7	S58
	特 殊	1		1	1		2(2)	2(2)		1.0	0.5	
	水 沢 小	4	2	42	17	25	10(7)	4(3)	6(4)	10.5	6.0	H3
	岩 根 沢 小	3	3	14	6	8	9(7)	2(2)	7(5)	4.7	2.0	S53
	川 土 居 小	6		67	31	36	12(10)	5(5)	7(5)	11.2	6.7	S62
	特 殊	1		1	1		1(1)		1(1)	1.0	1.0	
	沼 山 小	4	2	36	18	18	9(7)	3(3)	6(4)	9.0	5.1	S56
	入 間 小	4	2	25	11	14	9(7)	4(4)	5(3)	6.3	3.6	S56
	大 井 沢 小	3	3	12	7	5	8(6)	4(3)	4(3)	4.0	2.0	H6
特 殊	1		1	1		1(1)		1(1)	1.0	1.0		
計	39	12	380	178	202	90(69)	34(31)	56(38)	9.7	5.5		
中 学 校	西 川 中	7		211	119	92	21(18)	13(11)	8(7)	30.1	11.7	H14統合
	計	7	0	211	119	92	21(18)	13(11)	8(7)	30.1	11.7	

※ 水沢小学校志津分校及び入間小学校小山分校は現在休校

平成15年5月1日 資料：教育委員会

■ スポーツレクリエーション施設一覧

施設名	施設内容	延面積	開設年	所在地
月山スキー場	リフト1基、Tバーリフト1基 ポニーリフト2基、ロープトウ1基	128	S36	月山
町民スキー場	リフト1基	3	S58	間沢
町民グラウンド	グラウンド	1.8	S53	間沢
弓張平公園	・オートキャンプ場(コテージ5棟、テントサイト50区画、広場サイト67区画) ・フィールドスポーツ[陸上競技場(400mトラック、フィールド)、 運動広場、テニスコート12面、野球場、バタールゴルフ場36ホール] ・パークプラザ(アリーナ、屋根付広場、和室、休憩・展望室) ・植物園区(芝生広場、子供広場、ハーブ園、植物園、巨大迷路)	104.9	S56	志津弓張平
睦 合 公 園	グラウンド、テニスコート2面	2.2	S53	睦合
本道寺テニスコート	テニスコート2面	1.5	S56	本道寺
寒河江ダム ス ポ ー ツ 広 場	バタールゴルフ場18ホール、ターゲットバードゴルフ場18ホール、 クッキーゴルフ場9ホール、テニスコート2面、自由広場、バーベキュー広場	8	H 6	砂子関
月山湖フラット ウオーター競技場	カヌーレーシングコース9レーン		H 3	月山沢

資料：生涯学習課・企画開発課・建設課

保健  
医療  
福祉

教育・  
学  
習

(4) 米国コロラド州フリスコ町との交流  
 西川町と共通点の多いフリスコ町と平成2年8月に姉妹町の盟約を締結し相互交流を行っています。平成14年度までに、10回にわたり延べ144人の町民がフリスコ町を訪問し、フリスコ町からは9回、延べ99人が来町しています。  
 ※共通点  
 ① ダムがあること  
 ② スキーのメッカであること  
 ③ 自然学習、野外学習に力を入れていること  
 ④ 広域的な視点で町づくりに取り組んでいること  
 平成5年度には西川町国際化協会が設立され、国際化推進活動の母体となっています。  
 平成15年4月現在の会員数(団体会員17、個人会員132)

(5) 丸山薫記念館  
 岩根沢に疎開した近代詩人丸山薫の遺品・書籍などを展示するため、平成2年に開館。岩根沢小学校校庭には全国で唯一、自筆の詩碑があります。  
 平成6年度には詩の散歩道も整備されました。また、平成6年度に小・中・高校生を対象にした詩のコンクール「青い黒板賞」が創設されました。  
 平成13年度からは、丸山薫の詩の舞台となった岩根沢地区内の散策と詩の朗読を行う「自然散策と詩を読む会」を実施しています。

(6) 町民の国内外研修派遣制度  
 国際化、情報化時代に対応した広い視野の人材養成を図り、町民の資質の向上と町の活性化に寄与することを目的に、昭和61年に創設。派遣期間は国内3日以上、国外7日以上。派遣費用は実費旅費の3分の2以内の額とし、補助金の上限は国内が10万円、国外が60万円です。

派遣者数の推移

年度	国 外		国 内	
	件数	人数	件数	人数
平成元年度	1	2	1	5
平成2年度	1	1	0	0
平成3年度	0	0	3	20
平成4年度	0	0	2	10
平成5年度	1	1	1	2
平成6年度	1	1	1	10
平成7年度	0	0	1	1
平成8年度	2	2	1	1
平成9年度	0	0	1	7
平成10年度	1	2	0	0
平成11年度	0	0	0	0
平成12年度	1	3	1	4
平成13年度	1	2	1	4
平成14年度	0	0	2	18

4. 地域のシンボルから物語を創造する事業  
 (1) 寒河江ダム(月山湖)及び月山湖大噴水  
 月山湖は、西川町を東西に貫流する寒河江川に建設されたロックフィル式の多目的ダムです。着工から19年の歳月、総工費1,330億円をかけて平成2年に竣工。貯水量1億9百万t、7万5千キロワットの発電や村山地域6市6町の飲料水等に利用されています。このダムに水にこだわったまちづくりのシンボルとして月山湖大噴水を平成2年に建設しました。ダムの堤高が112m、ダム建設による移転世帯が112戸、ダムの横を通る国道が112号と「112」にこだわり、112mの高さで噴水を打ち上げています。最大出力1,000馬力のディーゼルエンジンで直上ノズルと8本の揺動拡散ノズル、さらに3色にライトアップできる12個のライトが設置されています。

西川町の事業のつらね

西川町の事業のつらね

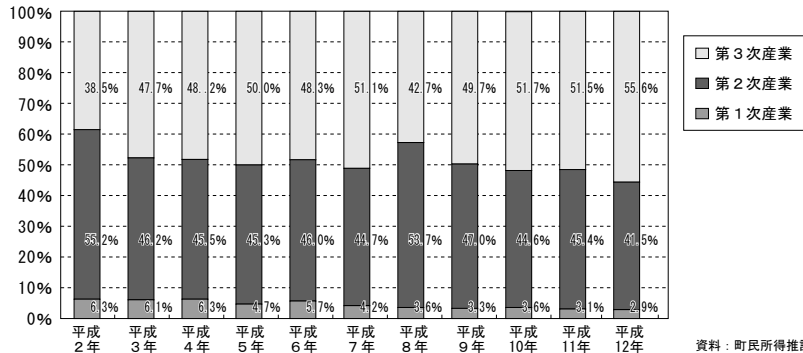
■ 町民総生産の推移

(単位: 百万円)

	平成2年度	平成5年度	平成9年度	平成11年度	平成12年度
1 産業合計	19,838	17,484	20,341	18,669	17,732
(1) 第1次産業	1,251	819	681	586	523
農業	778	529	514	503	474
林業	466	283	160	75	41
水産業	7	7	7	8	8
(2) 第2次産業	10,949	7,929	9,557	8,466	7,359
鉱業	347	274	107	55	134
製造業	6,613	4,310	3,972	3,764	3,758
建設業	3,989	3,345	5,478	4,647	3,467
(3) 第3次産業	7,638	8,736	10,103	9,617	9,850
電気・ガス・水道業	1,086	1,965	2,232	1,862	1,927
卸・小売業	1,085	1,171	1,210	1,110	1,155
金融・保険業	298	295	345	321	351
不動産業	1,563	1,703	2,252	2,244	2,270
運輸・通信業	373	404	652	628	600
サービス業	3,233	3,198	3,412	3,452	3,547
2 政府サービス生産者	3,507	3,885	4,354	4,347	4,577
電気・ガス・水道業	155	201	228	311	363
サービス業	1,779	1,956	2,303	2,173	2,320
公務	1,573	1,728	1,823	1,863	1,894
3 対家庭間非営利サービス生産者	125	279	543	636	518
4 小計	23,470	21,648	25,238	23,652	22,827
5 輸入品に課される税・関税	5	3	11	19	18
6 その他(控除)	145	104	218	184	186
7 帰属利子(控除)	595	559	758	624	607
8 町内総生産	22,735	20,988	24,273	22,863	22,052

資料: 町民所得推計

■ 第1次・第2次・第3次産業別構成比の推移



資料: 町民所得推計

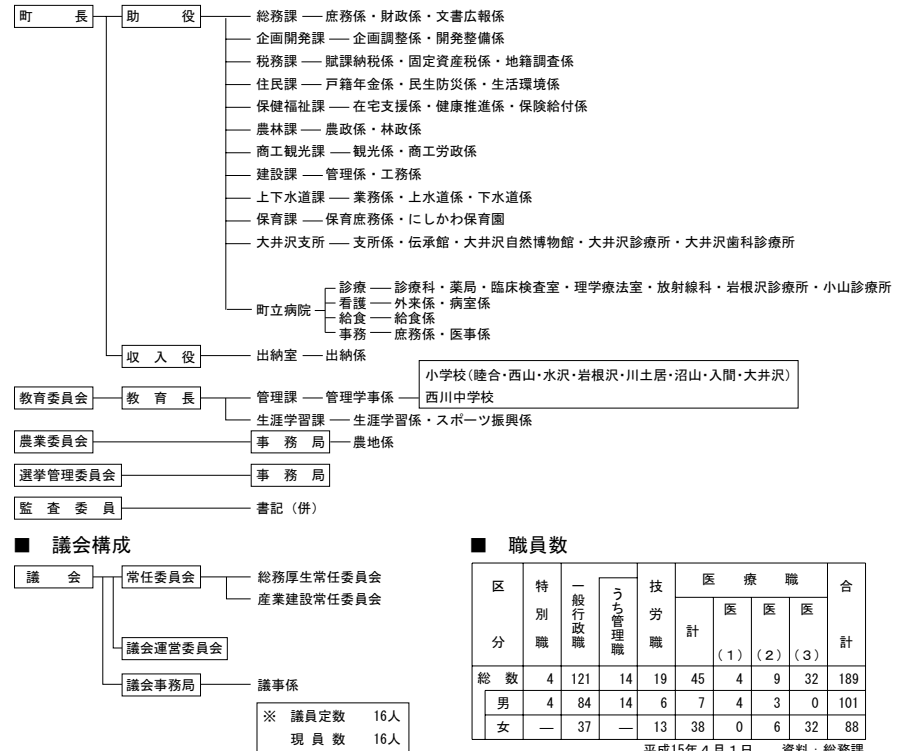
■ 1人当たり町民所得の推移

(単位: 千円)

	昭和63年	平成元年	平成2年	平成4年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
西川町	1,743	1,841	2,116	2,235	2,334	2,349	2,508	2,500	2,370	2,356	2,319
山形県	2,087	2,204	2,408	2,585	2,618	2,682	2,764	2,752	2,666	2,682	2,685
対山形県比	83.5%	83.5%	87.9%	86.5%	89.2%	87.6%	90.7%	90.8%	88.9%	87.8%	86.4%

資料: 町民所得推計

■ 西川町行政組織図



■ 職員数

区分	特別職	一般行政職	うち管理職	技労職	医療職			合計	
					計	(1)	(2)		(3)
総数	4	121	14	19	45	4	9	32	189
男	4	84	14	6	7	4	3	0	101
女	—	37	—	13	38	0	6	32	88

平成15年4月1日 資料: 総務課

行政

所得

世界 噴水の高さランキング

順位	国	場所	高さ(m)
1	大韓民国	漢江	202
2	アメリカ	ファウンテンヒルズ	170
3	大韓民国	忠州湖	150
4	スイス	レマン湖	140
5	オーストラリア	パーレーグリフィン湖	137
6	日本	月山湖	112

平成14年9月現在 資料: 企画開発課

(2) 月山湖水の文化館

水と人間との関わりについて学べる施設として平成5年4月にオープン。売店、レストランも併せて整備しています。運営は第3セクター西川町総合開発株式会社で行っています。

展示施設は、「生命と水」、「水とくらし」、「水の惑星」の3つを基本テーマに据え、斬新なアイデアで展示物を備えています。

平成7年4月には、国土交通省「道の駅」の登録を受け、国道112号の重要な休憩地として利用されているほか町の情報発信基地としての機能を有しています。

(3) 県立自然植物園

ブナを中心とした豊かな自然のもとで、自然にふれ合いながら「自然の仕組み」や「自然と人間のかかわりあい」などを理解するための施設として、月山山麓に平成3年にオープン。山形県が事業主体。

ネイチャーセンターを中心として、野外遊歩道、自然観察のための各種広場、体験ゾーン、展望台、野鳥観察小屋などを設けています。指導員の案内で、楽しみながら学習することができます。

(4) 大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館

大井沢小中学校の自然学習として、教師及び児童生徒によって収集された昆虫標本、剥製標本、植物標本等を一般に公開していましたが、昭和35年に自然博物館に収納しました。それから29年間、地区の人々と共に歩んだ自然博物館も老朽化が進み、改築の時期となり、それに併せ、大井沢の自然とともに古来から生活文化の中で

培われてきた「匠の技」を保存発展させる目的で平成元年、大井沢自然博物館と自然と匠の伝承館を建設しました。

(5) 西川のまちづくり応援団

年間交流人口100万人が集う地域社会を実現していくため、平成9年5月に設立。西川町に関心のある方及びふるさと思う方で組織され、町民と団員、また団員相互のネットワークをつくり、お互いのニーズにあった活動の推進や団員からの町づくりに対する意見、町のPR等情報の交流を行っています。平成15年4月現在の会員数(317人)

西川らしい事業あれこれ